



NPO 法人

ひろしま人と樹の会

会報 No. 286

□理事長 石丸 榮満

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 個人 2,000 円 団体 5,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

本号の内容

<セミナーのご案内>

1. 第 245 回現場セミナー
八千代町里山保全祭
(12/23 : 日)
安芸高田市八千代町土師

<セミナー等の報告>

1. 現場セミナー
千里の森活動報告
(11/17 : 土)
尾道市山波町僧都東側
2. 243 回現場セミナー
竹林整備
(11/18 : 日)
安芸高田市八千代町土師
3. 番外編現場セミナー
比治山公園の手入れ
(11/25 : 日)
広島市南区比治山公園
4. 番外編現場セミナー
桜守りプロジェクト
土師ダム湖畔の桜並木の手入れ参画
(12/2 : 日)
安芸高田市八千代町土師

<事務局からのお知らせ>

◆セミナーのご案内◆

1. 第 245 回現場セミナー 八千代町里山保全祭 (12/23 : 日) 安芸高田市八千代町土師

2019 年が間近に迫ってきました。新年を迎える準備にぴったりの手作り体験イベントです。今回 18 回目となる交流事業です。門松、正月飾り、しめ縄を作ります。自作の「門松、正月飾り、しめ縄」を玄関や床の間に飾れば、周囲に自慢できること間違いなし。お正月から気分よく過ごせます。

昔ながらの門松、正月飾り、しめ縄や餅つきを体験して、日本らしいお正月にふれてみませんか。

ご家族、知人、友人を誘い合ってご参加ください。(詳細は次頁のチラシを参照してください)

八千代町里山保全祭りのご案内

2019 年が間近に迫ってきました。新年を迎える準備にぴったりの手作り体験イベントです。今回 18 回目となる交流事業です。門松、正月飾り、しめ縄を作ります。自作の「門松、正月飾り、しめ縄」を玄関や床の間に飾れば、周囲に自慢できること間違いなし。お正月から気分よく過ごせます。

昔ながらの門松、正月飾り、しめ縄や餅つきを体験して、日本らしいお正月にふれてみませんか。

ご家族、知人、友人を誘い合ってご参加ください。

日時：平成 30 年 12 月 23 日（日・祝）

場所：安芸高田市八千代町土師（土師ダム湖畔）

はじ丸館（現地集合・現地解散）

主催：八千代町湖畔祭り実行委員会、NPO 法人ひろしま人と樹の会

後援：安芸高田市

内容：しめ縄（有料）（30 人）、門松（有料）（20 人）、正月飾り（有料）（30 人）

餅つきもあります（先着順 80 人程度）

日程：9：00 受付、登録

9：30 開会、挨拶、オリエンテーション

10：00 作業（門松、正月飾り、しめ縄）

12：00 昼食 交流会

13：00 作業（門松、正月飾り、しめ縄）

15：00 解散

参加費：しめ縄（1,000 円）、門松、正月飾り 各組 2,000 円（材料代他）：

（参加のみは無料）

持参品：作業のできる服装、防寒服、雨具、帽子、作業靴、軍手、タオル、水筒、お椀、箸 お持ちの方は、剪定ばさみ、鋸、手斧、切り出しナイフ等

申 込：12 月 14 日（金）までに事務局（中元）まで（できれば F A X かメールでお申込ください。）

FAX&TEL 082-277-9490

E mail :hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

（注）必ず事前に申込みをお願いします。希望の多い作業コースは先着を優先して組替を致します。

切り取り線

八千代町里山保全祭り参加及び希望コース申込書(参加のみも申し込んでください。)

申込締切月日 平成 30 年 12 月 14 日

名 前		性 別	男・女	年 齢	才
住 所				電話番号	
希望コース	正月飾り		しめ縄作り		門松作り

注意 希望コースの横枠に希望順に 1 番から 3 番までを記入してください。

◆セミナーのご報告◆

1. 現場セミナー千里の森活動 (11/17:土) 尾道市山波町僧都東側

今年もお楽しみ、千里の森のミカンの収穫に行ってきました。参加者は千里の森のお世話をされている岡田さん外 10 名。



まずは恒例の植樹。雑草や葛に巻き付かれて枯れてしまったこれまでの植樹木の補植として 10 本のサクラを植えました。



さてその後はいよいよミカンの収穫。ところが今年は夏の猛暑のため水不足になった上に手入れが追いつかず、多くの木がツルに巻き付かれ枯れてしまっていました。このため、2 班に分かれて 1 班は収穫、もう 1 班は枯れたミカン果樹の伐採処理をしました。私は伐採班作業をしましたが、間伐作業や炭焼きの材を作るのと

違い何とも展望のない残念気分の作業になってしまいました。



とは言え、この後の昼食時間は楽しい時間になりました。櫻井事務局長のふるさと庄原から来られた皆さんから大根の漬物とゆず味噌を差し入れていただき、まずは昼ごはんのおいしさが倍増しました。次に今回特別ゲストでおいでいただいた福山の井口さんがハーモニカ演奏をしてくださいました。尾道でのミカン収穫に合わせて「みかんの花咲く丘」、「瀬戸の花嫁」など 4 曲を演奏していただいたのですが、素晴らしいテクニックでベースのリズムを取りつつの演奏に加え「語るのも好きなんです。」とおっしゃる井口さん、巧みな話術で口や舌の使いや和音の演奏方法などを楽しくお話しいただき

ました。なんでもハーモニカを 15 本お持ちだそう
うで、今回は 3 本を見せていただきましたが、
またいつかおいでいただいて別の曲も聴かせて
いただきたいものです。

午後は、枯れマツの伐採処理といくらか残っ
たみかんの収穫を終え今回も無事故で 1 日を終
えましたが、普段お世話いただいている岡田さ
んにお話を聞くと、年々急斜面でのミカンの手

入れが大変になっていくということで、全国的
にも有名な「広島みかん」の栽培を担う方々の
大変さに思いをはせる一日となりました。そう
そう、今年もミカンはとてもおいしかったで
す。来年も草刈りなど頑張ります。

(報告：神川勇人)

2. 243 回現場セミナー 竹林整備 (11/18：日) 安芸高田市八千代町土師

11 月 18 日、小春日和の中、竹林の整備作業を
行いました。参加者は 11 名（会員：沖田、黒
田、住田、圓光、神川、櫻井、中元、畝本、森
川、渡利、中村）でした。



今回の竹林整備は、質の良い竹の子を生産す
るため 1 m²当たり竹を 2 本から 3 本を残す本数
調整伐としました。伐採はチェーンソーや手ノコ
を使い、A ブロックと B ブロックの 2 か所に分か
れて行いました。ヘルメット、チャプス、腰ナ
タの安全な服装で自分のために、仲間のため
に、家族のために安全確保を徹底しました。

A ブロック（黒田、中元、畝本、櫻井）は、田
んぼのほとりの草刈りから始め、その後枯れた
竹や密生している竹を一本一本倒し、運び出し
てから多用途に利用する 6 cm 以上と、チップ化

する 6 cm 以下に分けて棚積みしていきました。



【A ブロック】



【B ブロック】

B ブロック（沖田、住田、神川、圓光）は、地
形が急峻で人家に接近しているところもあり、
慎重な作業が必要でしたが、今までの竹林整備
の経験を活かし手際よく伐採を進めました。炊
事班（森川、渡利、中村）は渡利さん宅で新米
のおむすび、豚汁づくり、昼には美味しくいた
だきました。今回の活動は、チップ機の都合が
つかず竹の伐採のみでしたが、約 200 本（小竹
を含む）の竹を処理し、午後 3 時過ぎには無事
作業を終え所有者の渡利様に喜んでいただきま
した。次回は 12 月 15 日（土）、16 日（日）に
残った竹の伐採とチップ化を予定していますの
で参加をお願いします。皆さんお疲れさまでし
た。（報告者：櫻井充弘）

3. 番外編現場セミナー 比治山公園の手入れ（11／25：日） 広島市南区比治山公園

参加人数

NPO 法人ひろしま人と樹の会：12 名

比治山の森を守り育てる会：11 名

6 月に引き続き、NPO 法人ひろしま人と樹の会の方々にご協力頂き、比治山にある立ち枯れ樹木の伐採作業を行いました。

お天気にも恵まれ、秋晴れの暖かい中での作業となりました。

どの樹を伐採するか、事前に櫻井さんが現場に足を運んでくださったおかげで、伐採作業はとてもスムーズに行えました。

前回もそうでしたが、NPO 法人ひろしま人と樹の会の皆さまの手際の良さには感動します。

今回は NPO 法人ひろしま人と樹の会の方々に伐採作業をお願いし、伐採して頂いた樹を分割して紐でまとめる作業を私達比治山の森を守り育てる会が行うというように、作業分担をして進めました。

私達の作業に配慮して頂きながらも素早く作業を終えてくださり、さらに私達の作業分も手伝ってくださいました。細かい作業でなかなか量もありましたが、皆さまに助けられ予定通りに作業を終えることができました。ありがとうございました。

また、整備した場所で遊ぶ子ども達の為に、切った枝で可愛いコースターを作ってくださいました。子ども達も大喜び！それを見た大人達も大変嬉しく思い、NPO 法人ひろしま人と樹の会の方々のお陰で笑顔が溢れる場となりました。

作業の最後に、ノコギリの基本的な使い方

や、ノコギリで細い樹を切る際の注意事項やコツをご教示頂きました。

7 月の西日本豪雨災害の復旧作業もある中、お忙しいところをご協力頂き、NPO 法人ひろしま人と樹の会の皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

私達も自分達の活動を多くの方に認めて頂き、また賛同して頂くために、この度 8 月に NPO 法人となりました。NPO 法人ひろしま人と樹の会の方々の背中を見ながら、比治山をより良い環境にしていくために精進して参ります。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



4. 番外編現場セミナー 桜守りプロジェクト 土師ダム湖畔の桜並木の手入れ参画 (12/2:日) 安芸高田市八千代町土師

12月2日(日)に、土師ダム湖畔の桜並木の整備を行いました。地元の方や人と樹の会の会員などが参加し、病気の木の伐採、施肥、なめこの植菌などを行いました。

9時に、はじ丸館前に集合し、開会式を行いました。作業内容の説明とともに、市長からの祝辞、15回参加した方への表彰が行われました。その後、チェーンソー班、施肥班、なめこの植菌班に分かれて作業を行いました。私が参加した施肥班では、桜の根元から約1m(大きな木の場合は枝のはる範囲程度)の場所に数か所穴を掘り、そこに肥料を加えました。私は、鍬で穴を掘る作業を行いました。場所によっては石が多く、掘るのが大変でした。午前中で、桜並木を約750m程進みました。

昼にははじ丸館に戻り、昼食を食べました。地元の方から、豚汁、漬物、おむすび、ヤマメの塩焼きが振舞われました。作業の疲れを忘れ、大変おいしく頂きました。

昼食後、桜の勉強会が行われました。紅葉の仕組み、剪定の方法、主な病気など、庭木の手入れにも役立つ知識が得られました。

午後は、全員で施肥作業を行いました。ただ、午前中にかなり作業が進んでいたのも、はじ丸館の南側の一部に、肥料を使いきるまで行いました。作業は2時前に終わりました。

私は今までこの活動に7回参加しましたが、てんぐ巣病の枝も減り、手入れが行き届いているように感じます。ダム湖百選に選ばれている土師ダムの桜の開花が楽しみです。

(報告者：武内泰治)



<事務局からのお知らせ>

●次の方から会費の納入がありました。(敬称略)

【新規会員】宗綱 松江

●一年間、当会の活動にご理解とご協力いただきありがとうございました。

皆さん良いお年をお迎えください。